



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月28日

上場会社名 株式会社みちのく銀行 上場取引所 東
 コード番号 8350 URL <http://www.michinokubank.co.jp>
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 高田 邦洋
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 岩岡 高德 (TEL) 017-774-1111
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	30,163	△2.0	3,984	△7.5	3,164	△21.6
26年3月期第3四半期	30,770	△1.2	4,307	48.4	4,034	43.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,858百万円(30.2%) 26年3月期第3四半期 2,962百万円(△38.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	22.16	11.62
26年3月期第3四半期	28.27	17.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,171,593	81,767	3.8
26年3月期	2,042,583	78,680	3.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 81,474百万円 26年3月期 78,440百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△6.4	5,100	△14.5	3,400	△8.7	22.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	150,899,935株	26年3月期	150,895,263株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	8,146,011株	26年3月期	8,200,471株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	142,761,640株	26年3月期3Q	142,716,411株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係が異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
26年3月期	—	0.00	—	6.55	6.55	262
27年3月期	—	0.00	—			
27年3月期(予想)				6.35	6.35	254

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
平成27年3月期 第3四半期決算短信説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、資金運用収益の減少などにより、前年同期比6億7百万円減少して301億63百万円となりました。また、経常費用は営業経費の減少などにより前年同期比2億85百万円減少して261億78百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比3億23百万円減少して39億84百万円、四半期純利益は前年度計上した退職給付制度の変更に伴う特別利益の反動減により、前年同期比8億70百万円減少し、31億64百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金に譲渡性預金を含めた総預金残高は、個人のお客さまの預金残高が増加したことなどにより、前連結会計年度末比772億円増加して1兆9,750億円となりました。貸出金残高は事業性貸出及び住宅ローンの増加などにより、前連結会計年度末比139億円増加して1兆3,109億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表した平成27年3月期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
現金預け金	357,595	222,847
コールローン及び買入手形	6,543	11,205
買入金銭債権	3,010	2,891
商品有価証券	30	13
金銭の信託	19,990	19,830
有価証券	320,923	509,061
貸出金	1,297,094	1,310,993
外国為替	1,272	1,623
その他資産	4,881	60,877
有形固定資産	17,082	16,844
無形固定資産	3,897	3,318
退職給付に係る資産	9,709	9,786
繰延税金資産	8,773	7,777
支払承諾見返	8,840	8,326
貸倒引当金	△17,062	△13,803
資産の部合計	2,042,583	2,171,593
負債の部		
預金	1,860,600	1,922,339
譲渡性預金	37,203	52,702
借入金	12,000	10,000
外国為替	0	0
社債	15,000	15,000
新株予約権付社債	7,000	6,999
その他負債	14,727	66,741
賞与引当金	980	490
退職給付に係る負債	5,573	5,467
睡眠預金払戻損失引当金	1,163	956
偶発損失引当金	196	202
利息返還損失引当金	29	27
再評価に係る繰延税金負債	586	572
支払承諾	8,840	8,326
負債の部合計	1,963,902	2,089,825
純資産の部		
資本金	34,167	34,168
資本剰余金	29,747	29,736
利益剰余金	12,356	14,713
自己株式	△2,671	△2,651
株主資本合計	73,601	75,967
その他有価証券評価差額金	1,741	2,921
土地再評価差額金	161	135
退職給付に係る調整累計額	2,936	2,451
その他の包括利益累計額合計	4,838	5,507
新株予約権	232	285
少数株主持分	7	7
純資産の部合計	78,680	81,767
負債及び純資産の部合計	2,042,583	2,171,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
経常収益	30,770	30,163
資金運用収益	22,619	21,387
(うち貸出金利息)	16,802	16,354
(うち有価証券利息配当金)	5,616	4,866
役務取引等収益	4,829	5,088
その他業務収益	2,262	3,106
その他経常収益	1,058	580
経常費用	26,463	26,178
資金調達費用	1,764	1,448
(うち預金利息)	1,429	1,123
役務取引等費用	2,054	2,097
その他業務費用	3,996	4,883
営業経費	18,266	17,329
その他経常費用	381	418
経常利益	4,307	3,984
特別利益	975	0
固定資産処分益	1	0
退職給付制度改定益	974	—
特別損失	180	70
固定資産処分損	167	63
減損損失	13	7
税金等調整前四半期純利益	5,102	3,914
法人税、住民税及び事業税	108	82
法人税等調整額	959	668
法人税等合計	1,068	750
少数株主損益調整前四半期純利益	4,034	3,164
少数株主利益	0	△0
四半期純利益	4,034	3,164

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,034	3,164
その他の包括利益	△1,072	694
その他有価証券評価差額金	△976	1,179
退職給付に係る調整額	△95	△485
四半期包括利益	2,962	3,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,962	3,858
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成27年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

1. 平成27年3月期 第3四半期損益の状況【単体】

- コア業務純益は、資金利益の減少の一方、役務取引等利益の増加、経費の減少により前年同期比63百万円増加して50億29百万円となりました。
- 経常利益は、退職給付費用の減少等により前年同期比2億96百万円増加して41億32百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年度計上した退職給付制度改定益の反動減の影響により前年同期比3億48百万円減少して34億91百万円となりました。

	平成27年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		前年同期比	平成26年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		(単位:百万円) 平成27年3月期 通期業績予想 (12ヶ月累計)
経常収益	29,962	△128		30,090		38,000
業務粗利益	20,893	△294		21,187		
コア業務粗利益 (除く国債等債券損益)	22,719	△240		22,959		
資金利益	20,490	△607		21,097		
役務取引等利益	2,178	356		1,822		
その他業務利益	△1,774	△43		△1,731		
うち国債等債券損益	△1,825	△54		△1,771		
経費	17,690	△302		17,992		
人件費	8,769	△138		8,907		
物件費	8,046	△50		8,096		
税金	874	△114		988		
一般貸倒引当金繰入額①	-	-		-		
業務純益	3,203	9		3,194		
コア業務純益	5,029	63		4,966		6,500
臨時損益	929	288		641		
うち不良債権処理額②	△65	420		△485		
うち株式等関係損益	222	379		△157		
うち退職給付費用	△774	△621		△153		
経常利益	4,132	296		3,836		4,700
特別損益	△69	△863		794		
うち退職給付制度改定益	-	△974		974		
うち固定資産減損損失	7	△6		13		
税引前四半期純利益	4,062	△569		4,631		
法人税等合計	570	△221		791		
四半期(当期)純利益	3,491	△348		3,839		3,200
(参考)						
与信費用①+②	△65	420		△485		500
有価証券関係損益	△1,603	326		△1,929		

- (注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益(金融派生商品損益(債券関係)含む)
 3. 国債等債券損益=国債等債券売却益-国債等債券売却損-国債等債券償還損-国債等債券償却+金融派生商品損益(債券関連)

2. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、平成26年9月末比14億円減少して238億円となりました。また、対象債権に占める開示債権の比率は、平成26年9月末比0.11ポイント減少して1.78%となっております。

	(単位:億円)	
	平成26年12月末	平成26年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	59	64
危険債権	164	166
要管理債権	15	23
開示債権合計	238	252
対象債権合計	13,284	13,288
対象債権に占める開示債権の比率	1.78%	1.89%

(注) 金融再生法開示債権は、億円未満を四捨五入して表示しております。

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

その他有価証券の評価差額は、平成26年9月末比14億円増加して41億円となりました。

	平成26年12月末				平成26年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,938	41	47	5	4,123	27	32	4
株式	84	29	29	0	77	22	22	0
債券	3,575	4	6	1	3,061	0	2	1
その他	1,278	7	11	4	984	4	7	2

(注) 1. 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成26年12月末の「評価差額」は、平成26年12月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後・減損処理後)と時価との差額を計上しております。

4. デリバティブ取引【連結】

「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 業種別監査委員会報告第24号)等に基づき、ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、下記記載から除いております。

(1) 通貨関連取引

区分	種類	平成26年12月末			平成26年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	為替予約	0	0	0	2	0	0

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 債券関連取引

区分	種類	平成26年12月末			平成26年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	1,616	△8	△8	728	△0	△0

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 金利関連取引、株式関連取引、商品関連取引、クレジット・デリバティブ取引

該当事項はありません。

5. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金・預かり資産の状況

総預金・預かり資産の残高は、前年同期比404億円増加して2兆1,852億円となりました。なお、個人のお客さまからお預かりしている預金・預かり資産の残高は、1兆6,749億円となっております。

(単位:億円)

	平成26年12月末			平成26年9月末	平成25年12月末
		26年9月末比	25年12月末比		
総 預 金	19,797	315	306	19,482	19,491
預 金	19,242	309	274	18,933	18,968
譲 渡 性 預 金	555	7	33	548	522
預 かり 資 産	2,055	20	98	2,035	1,957
投 資 信 託	513	38	64	475	449
公 共 債	271	△ 23	△ 64	294	335
保 険	1,270	6	97	1,264	1,173
合 計	21,852	335	404	21,517	21,448

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 個人預金・個人預かり資産の状況

(単位:億円)

	平成26年12月末			平成26年9月末	平成25年12月末
		26年9月末比	25年12月末比		
個 人 預 金	14,852	288	85	14,564	14,767
預 かり 資 産	1,897	19	100	1,878	1,797
投 資 信 託	498	36	61	462	437
公 共 債	128	△ 22	△ 58	150	186
保 険	1,270	6	97	1,264	1,173
合 計	16,749	306	185	16,443	16,564

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 貸出金の状況

貸出金の残高は、事業性貸出及び住宅ローンが増加したことなどにより、前年同期比457億円増加して1兆3,103億円となりました。

(単位:億円)

	平成26年12月末			平成26年9月末	平成25年12月末
		26年9月末比	25年12月末比		
貸 出 金	13,103	△ 8	457	13,111	12,646
一 般 貸 出	10,907	△ 77	345	10,984	10,562
事 業 性 貸 出	6,744	△ 98	243	6,842	6,501
個 人 ロ ー ン	4,162	21	101	4,141	4,061
うち 住宅ローン	3,577	34	84	3,543	3,493
地 公 体 等 貸 出	2,196	69	113	2,127	2,083

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主力営業基盤である青森県内・函館地区においては、総預金は前年同期比345億円増加して1兆8,428億円、貸出金は前年同期比379億円増加して9,898億円となりました。

(単位:億円)

	平成26年12月末	26年9月末比	25年12月末比	平成26年9月末	平成25年12月末
総 預 金	18,428	313	345	18,115	18,083
預 金	17,873	307	313	17,566	17,560
うち個人預金	13,870	294	134	13,576	13,736
譲渡性預金	555	7	33	548	522
貸 出 金	9,898	△2	379	9,900	9,519
一般貸出	7,815	△72	213	7,887	7,602
事業性貸出	3,861	△95	106	3,956	3,755
個人ローン	3,953	23	107	3,930	3,846
うち住宅ローン	3,402	35	90	3,367	3,312
地公体等貸出	2,082	69	166	2,013	1,916

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

6. 業績予想

平成26年度は、第三次中期経営計画の最終年度であり、「融資業務革新」・「窓口業務革新」・「個人営業業務革新」・「エリア営業体制」の4つの重点戦略のもと、お客さまの利便性向上と満足度の高いサービスの提供に努めてまいります。

このようななかで、平成27年3月期の通期業績予想は、平成26年5月12日公表の業績予想通り、単体ベースで、経常収益380億円、経常利益47億円、当期純利益32億円(コア業務純益65億円、与信費用5億円)をそれぞれ見込んでおります。

(単位:百万円)

	平成27年3月期 業績予想		(参考) 平成26年3月期 実績	
	連 結	単 体	連 結	単 体
経 常 収 益	39,000	38,000	41,676	40,468
経 常 利 益	5,100	4,700	5,967	5,051
当 期 純 利 益	3,400	3,200	3,725	3,291

コ ア 業 務 純 益		6,500		5,879
与 信 費 用		500		△1,742

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。